

3.5 検査用スキャンツールの端末に特定 DTC 照会アプリをインストールする

特定 DTC 照会アプリをインストールする端末は、以下の動作環境を満たす必要があります。

- CPU 1GHz 以上
- メモリ 2GB 以上
- ディスク C ドライブ空き容量 1 GB 以上
- OS Microsoft Windows 10 または 11 以上 (Home または Pro)



バージョンの詳細については OBD 検査ポータルを参照してください。

- ソフトウェア .NET Framework 4.6.2 以上
Microsoft Visual C++再頒布可能パッケージ (2017 以上) 32bit 版



ソフトウェアのバージョンを確認するには、Windows のスタートボタン→「設定」→「アプリ」→「アプリと機能」の順に選択し、確認したいソフトウェアを選択します。

- ネットワーク通信 有線または無線でインターネット接続が可能であること



ご注意

事業場内の PC 権限設定等によりインストールができない場合は、各事業場のシステム担当者にお問い合わせください。

■クライアント証明書をインストールする

特定 DTC 照会アプリをインストールする端末に、クライアント証明書をインストールします。

クライアント証明書のインストールには、事業場 ID の申請が完了した際に送付されたメールに記載されている招待コードとユーザーID が必要です。

インストール方法については、「3.2 クライアント証明書をインストールする」を参照してください。



メモ

Windows アカウントの共有はセキュリティ観点から推奨しておりません。

■ 特定 DTC 照会アプリをインストールする

ダウンロードした特定 DTC 照会アプリを、検査用スキャンツールの端末にインストールします。

1. 特定 DTC 照会アプリのインストール用ファイル 「OBD_KENSA_●.●.●.●_x86.msix」を実行する



メモ

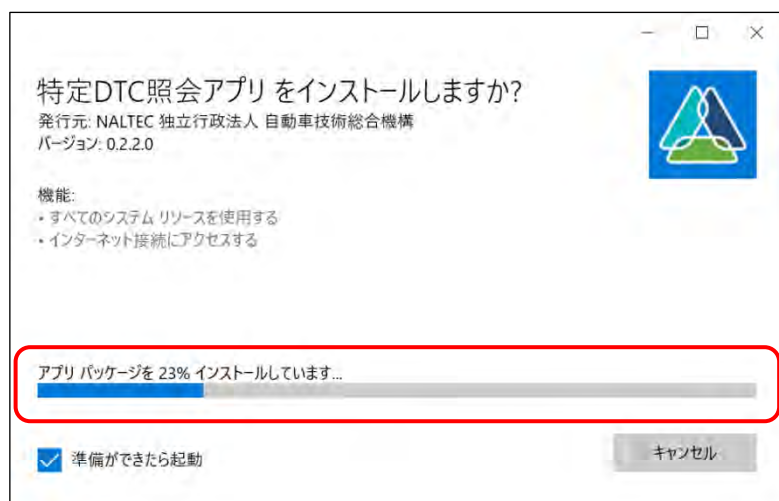
- ファイルを実行する操作については、お使いの端末の設定に従ってください。
例) PC の場合、ファイル名をダブルクリックします。
- 「●.●.●.●」の部分は、バージョンによって変わります。

「特定 DTC 照会アプリをインストールしますか？」というダイアログが表示されます。

2. 「インストール」を押す



インストールが開始されます。



インストールが完了すると、ログイン画面が表示されます。

以上で、特定 DTC 照会アプリのインストールの操作は完了です。操作方法については、『特定 DTC 照会アプリ 操作マニュアル』を参照してください。



メモ

特定 D T C 照会アプリにログインするためには、利用者を登録する必要があります。利用者の登録方法は 「3.3 利用者を登録する」を参照してください。